



平成 19 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 11 月 14 日

上場会社名 **エルナー株式会社** 上場取引所 東証二部
 コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 青野 英敏
 問合せ先責任者 専務取締役企画管理部長 伊藤 正雄 TEL (045) 470 - 7252

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	28,718	4.5	1,524	339.3	1,004	-	871	-
18年12月期第3四半期	27,481	2.9	347	-	147	-	501	-
18年12月期	37,273	-	867	-	316	-	189	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	20	94	15	39
18年12月期第3四半期	14	07	-	-
18年12月期	5	12	4	00

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年12月期第3四半期	32,819		7,719		19.8		120 39	
18年12月期第3四半期	35,460		5,970		14.0		83 58	
18年12月期	35,168		6,711		16.1		99 28	

2. 平成 19 年 12 月期の連結業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	38,300	2.8	1,700	96.0	1,100	248.0	1,000	427.3	24 03	

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて、合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経営環境は、原油等原材料価格の高騰や米国サブプライムローン問題に端を発した金融混乱などにより不透明感が増したものの、中国はじめアジア経済の高成長の持続があり、総じて堅調に推移しました。

当社グループの主要市場である電子機器分野におきましても、デジタル関連機器や自動車関連機器向けを中心に需要が旺盛でしたが、原材料価格の高騰、価格競争の激化等、厳しい状況が続きました。

このような状況の中で当社グループにおきましては、高付加価値品の拡販やコスト構造の見直し等、中期計画の実行施策に引続き取り組み、スリムで筋肉質な収益体質の構築を推し進めてまいりました。

この結果、連結売上高は287億1千8百万円と前年同期比4.5%の増収となり、収益面においては、原材料価格の高騰や、為替相場が円高基調で推移した影響を受けたものの、コンデンサ事業の収益改善が順調に進んでいることに加え、プリント回路事業においても中期計画実行の成果が着実に実現していることにより、連結営業利益は15億2千4百万円と前年同期比339.3%の大幅な改善を実現しました。

同様に、連結経常利益は10億4百万円（前年同期は連結経常損失1億4千7百万円）、連結四半期純利益は8億7千1百万円（前年同期は連結四半期純損失5億1百万円）となり、いずれも大きく改善いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して、主に現金及び預金が30億4千1百万円減少し、受取手形及び売掛金が4億4千4百万円増加したことにより、23億4千9百万円減少し、328億1千9百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、主に借入金で34億4千8百万円減少したことにより、33億5千6百万円減少し、250億9千9百万円となりました。

純資産は、主に四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ10億7百万円増加し、77億1千9百万円となりました。自己資本比率は3.7%増加して19.8%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における平成19年12月期の連結業績予想につきましては、平成19年8月21日に発表しました業績予想と変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金計上基準等に一部簡便法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当社及び国内連結子会社は、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前第3四半期末 平成18年9月30日	当第3四半期末 平成19年9月30日	(参考)前期末 平成18年12月31日	増 減	
	金 額	金 額	金 額	金 額	増減率
(資産の部)					
流動資産	19,092	16,725	18,844	2,119	11.2
現金及び預金	4,844	1,811	4,852	3,041	
受取手形及び売掛金	7,610	7,606	7,162	444	
たな卸資産	6,132	6,647	6,239	407	
繰延税金資産	21	142	13	129	
その他	496	529	589	60	
貸倒引当金	12	11	13	2	
固定資産	16,368	16,093	16,323	230	1.4
有形固定資産	14,234	14,496	14,526	29	0.2
建物及び構築物	4,728	4,693	4,762	69	
機械装置及び運搬具	5,269	5,505	5,309	196	
土地	2,879	3,018	2,960	57	
その他	1,356	1,279	1,494	214	
無形固定資産	128	116	128	12	9.5
投資その他の資産	2,005	1,480	1,668	188	11.3
投資有価証券	598	206	246	40	
繰延税金資産	7	12	7	5	
その他	1,404	1,265	1,418	152	
貸倒引当金	3	3	3	-	
資産合計	35,460	32,819	35,168	2,349	6.7
(負債の部)					
流動負債	20,480	17,626	20,349	2,722	13.4
支払手形及び買掛金	7,610	7,802	7,953	150	
短期借入金	6,770	4,165	7,150	2,984	
一年以内に返済する長期借入金	3,614	3,646	3,602	43	
未払法人税等	26	48	55	7	
設備関係支払手形	783	310	301	8	
その他	1,675	1,653	1,285	367	
固定負債	9,010	7,473	8,107	634	7.8
長期借入金	6,247	5,004	5,511	507	
繰延税金負債	368	295	251	44	
再評価に係る繰延税金負債	265	265	265	-	
退職給付引当金	1,989	1,832	1,954	122	
その他	140	75	125	49	
負債合計	29,490	25,099	28,456	3,356	11.8
(純資産の部)					
株主資本	4,607	6,138	5,297	841	15.9
資本金	3,508	3,508	3,508	-	
資本剰余金	2,009	1,979	2,009	30	
利益剰余金	908	654	217	871	
自己株式	2	3	3	0	
評価・換算差額等	370	369	362	7	2.0
その他有価証券評価差額金	177	7	18	25	
繰延ヘッジ損益	8	2	2	0	
土地再評価差額金	397	397	397	-	
為替換算調整勘定	195	18	51	33	
少数株主持分	993	1,210	1,051	159	15.2
純資産合計	5,970	7,719	6,711	1,007	15.0
負債、純資産合計	35,460	32,819	35,168	2,349	6.7

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期	当第3四半期	増 減		(参考)前期
	平成18年1月1日から 平成18年9月30日まで	平成19年1月1日から 平成19年9月30日まで	金 額	増減率	平成18年1月1日から 平成18年12月31日まで 金 額
売上高	27,481	28,718	1,237	4.5	37,273
売上原価	23,702	23,908	205	0.9	31,935
売上総利益	3,778	4,810	1,031	27.3	5,337
販売費及び一般管理費	3,431	3,285	145	4.2	4,470
営業利益	347	1,524	1,177	339.3	867
営業外収益	160	121	39	24.3	275
受取利息	24	32	8		33
その他	136	88	47		242
営業外費用	655	641	14	2.1	826
支払利息	341	356	15		467
持分法による投資損失	59	114	55		49
その他	254	169	84		309
経常利益	147	1,004	1,152	-	316
特別利益	2	2	0	3.8	261
固定資産処分益	2	2	0		2
投資有価証券売却益	-	-	-		253
役員退職給与引当金戻入益	-	-	-		4
特別損失	271	120	150	55.5	273
たな卸資産処分損	26	-	26		26
固定資産処分損	14	47	33		15
減損損失	230	59	171		231
関係会社株式売却損	-	13	13		-
税金等調整前 四半期(当期)純利益	416	886	1,303	-	303
法人税、住民税及び事業税	17	40	23	130.2	35
法人税等調整額	29	72	102	-	27
少数株主利益	37	47	10	27.6	50
四半期(当期)純利益	501	871	1,372	-	189